

特集・シンポジウム

金融自由化と共済事業

社団法人 共済保険研究会

目 次

序
ご あ い さ つ

〔第一部 シンポジウム〕

▽基調報告およびパネラー報告

- | | |
|---------------------------|------|
| 一、金融自由化と共済の将来——基調報告を兼ねて—— | 根立昭治 |
| 二、基本は組合員の暮らしを護ること | 三輪昌男 |
| 三、金融自由化の背景を中心にして | 押尾直志 |
| 四、金融イノベーションと労働者共済 | 橋田彦治 |
| 五、金融自由化・共済事業としての選択肢 | 田中邦人 |
| 六、未来費用の蓄積 | 松井浩人 |

高木英行

〔第二部 シンポジウム〕

▽討 論 (49~98)

発言者（発言順、◎印は座長、○印はパネラー）

○庭田 ○根立 相馬（全労済） ○庭田 ○三輪 ○藤田 三田（全通共済生協）
○藤田 ○根立 四戸平（岩手県民共済） ○庭田 ○松田 ○押尾 ○三輪
○根立 ○藤田 ○森松 本間（与野高校） 庭田 押尾

総括……根立座長

閉会の挨拶 坂井

〔第三部 記念講演、ほか〕

▽記念講演

金融自由化と共済事業

.....庭 田 範 秋

102

一つの“道標”を念願して—創立二十五周年に思う（「共済と保険」六〇年六月号巻頭言）

125